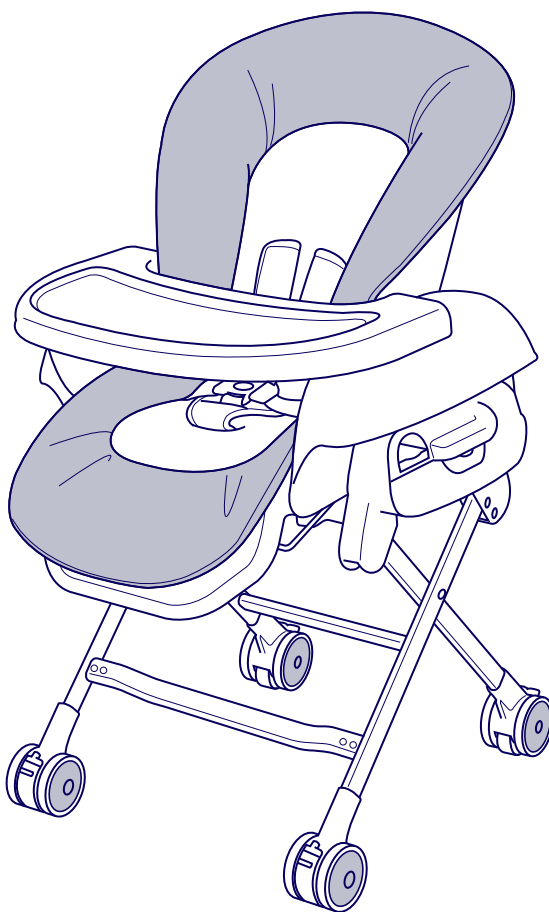


**KATOJI®**

# スイングハイローラック ピッコロ

取扱説明書



**大切なお子様のために正しくお使いください。**

お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書はご使用になる前に必ずお読みください。安全上の注意事項をよくご理解の上、製品をご使用ください。不適切な取扱は事故につながります。また、本書をいつでもご参照できるよう、大切に保管してください。

## 定義とシンボルマーク

※「危険」「注意」「参考」について本取扱説明書では次のように使用されています。

### 「危険」「注意」「参考」について



**危険**

身体に関する危険

守らないと人身事故が発生したり、  
創傷や火傷の可能性がある。



**注意**

製品本体に関する危険

守らないと財物や製品本体の  
損傷の可能性がある。



**参考**

操作及び保守管理に関する事項

知らないと品質が低下したり、操作ミスが発生する可能性  
がある。また、知っているると便利な製品の性格です。

## 使用できるお子様の年令と使用時間について

使用できるお子様の年令は0ヵ月から48ヵ月までです。

(最大使用体重18kgまで)

使用時間は、1回30分から60分くらいです。1日合計2～3時間が適当です。

お子様がいやがる時はラックから降ろしてあげてください。

## 使い方の目安

月齢の目安		新生児 ～2・3ヵ月	2・3ヵ月 ～7ヵ月		7ヵ月 ～18ヵ月	18ヵ月 ～48ヵ月
ご成長目安		首がすわるまで	腰がすわるまで		腰がすわったころ	ひとりでおすわり ができたあと
使用方法	簡易ベッド	○	○		×	×
	いす	×	○		○	○
スイング		○	簡易ベッド	いす	×	×
			○	×		
		リクライニング①使用時のみ スイング可、②～⑤使用時は不可				
安全 ベルト	肩ベルト	必ず使用	必ず使用		×	×
	腰/股ベルト	必ず使用	必ず使用		必ず使用	必ず使用
リクライニング角度 の使用範囲		①	①	②③	②③④⑤	②③④⑤

## ⚠ 危険 ご使用になる時は必ず、次の事を守ってください。

- ⚠危険1.** 簡易ベッドとしての使用年齢範囲は、新生児から腰がすわるまで。  
標準として7ヵ月であり、最大使用体重は9kgです。  
保護者の目の届く範囲で使用し、絶対にお子様を一人で放置しないでください。  
また、一時的なお昼寝などには使用できますが、夜間就寝用などのように長時間のベッドとしての使用はしないでください。  
なお、使用時には、必ず肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを使用してください。  
首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。

- ⚠危険2.** いすとしての使用年齢範囲は、腰がすわってから48ヵ月まで。  
最大使用体重は18kgまでです。  
必ず保護者が付き添い、絶対にお子様を一人で放置しないでください。  
また、最低36ヵ月までは必ず安全ベルトを使用してください。  
(1ページの使い方の目安をご覧ください)

- 注意3.** 屋外では使用しないでください。

- ⚠危険4.** 腰ベルト、股ベルトを必ず使用してください。  
7ヵ月未満のお子様には、肩ベルトも必ず使用してください。  
また、肩ベルトを使用しなくなりましたら、背もたれから取り外してください。

### ⚠危険5. 使用上の注意

- (a) 踏み台、台車、遊具などのように、用途以外での使用はしないでください。
- (b) お子様を乗せたまま、製品ごと持ち上げたり、高さ調節をしないでください。
- (c) 高さ調節は、保護者が行ってください。
- (d) お子様を座面やステップに立たせないでください。
- (e) テーブルや座席の手すりから身体を乗り出さないように注意してください。
- (f) ストープなどの危険物の付近では使用しないでください。
- (g) お子様かステップを使用して製品に乗り降りする場合は、バランスを崩すと危険であるため、保護者が付き添ってください。
- (h) 外から力をかけると転倒するおそれがあります。特にお子様が乗っている場合は注意してください。また、お子様が乗っている場合、乗っていない場合に関わらず、他のお子様が外から手をかけたり、よじ登ったりしないよう注意してください。
- (i) 乗り降りする場合など、バランスを崩すことがあるので、移動時以外は車輪ストッパーでロックしてください。
- (j) 車輪は、平らな床面上での簡易な移動をするためのものです。そのため、傾斜のある場所や段差のある場所で車輪による移動をしないでください。
- (k) 激しくスイングさせないでください。
- (l) スイングは保護者が行き、必ず付き添って行ってください。  
また、繰返しスイングの時間の目安は、15分間でありそれ以上のスイングは避けてください。
- (m) スイング機構は、簡易ベッド時のみ使用してください。  
いす時に使用すると、テーブルなどの間に手足を挟んだり、乗り降り時に不安定になったりします。また、特にふざけて使用した場合などは、転倒などの危険があります。
- (n) 座面に2人以上のお子様を同時に乗せたりしないで下さい。
- (o) 本体の可動部分のすき間に指を挟まないように注意して下さい。
- (p) 本体の分解、改造等はしないで下さい。

### 参考

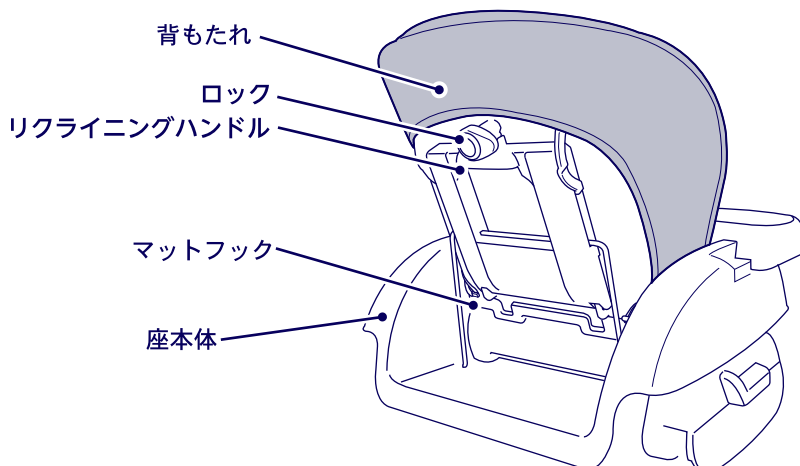
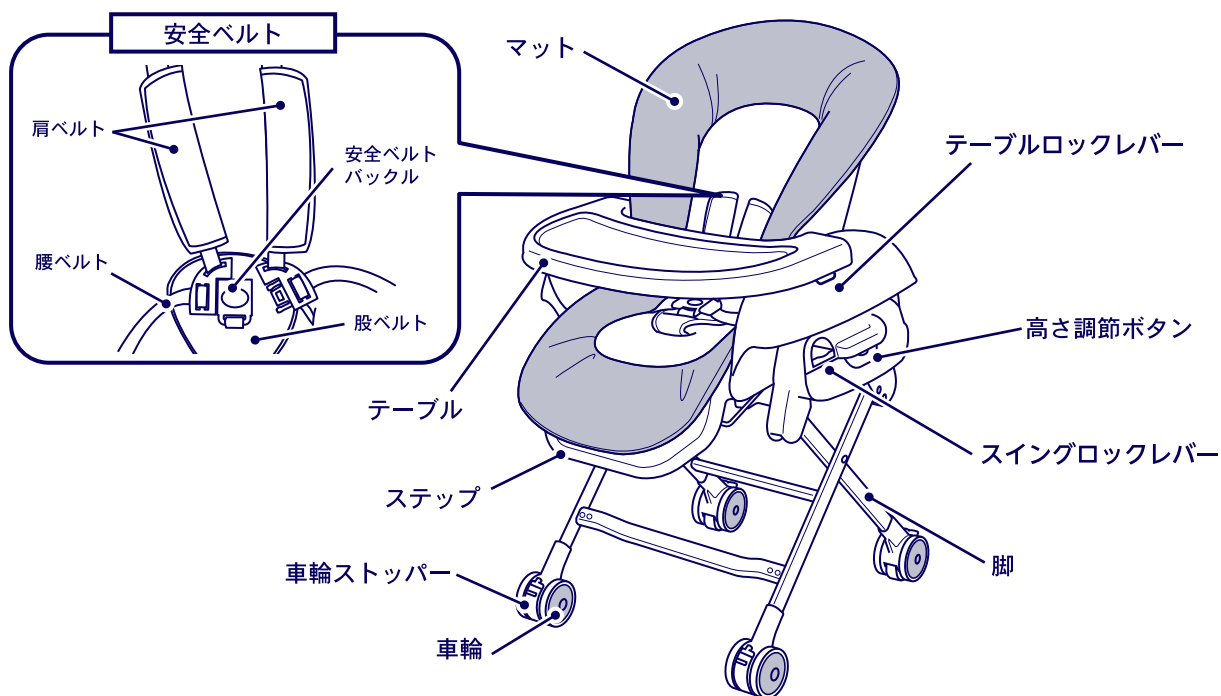
- ・長時間のご使用はおやめください。使用時間を守ってください。
- ・お子さまがいやがる時は、ラックから降ろしてください。

## 2 梱包内容

### 本体（安全ベルト付き）、マット、テーブル、取扱説明書（本書）

**⚠危険** 箱から上記内容を取り出した後、製品梱包に使用のビニール袋は、お子様がかぶってしまうと大変危険です。開封後は、すみやかに処分してください。

## 3 各部のなまえ



## 4 組立て方.使い方

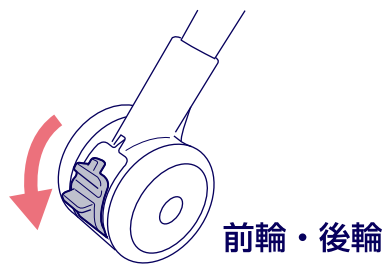
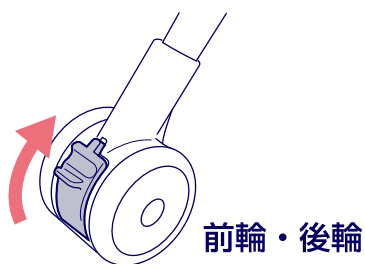
### 組み立て順序

- 1.車輪を固定します。
- 2.スイングをロックします。
- 3.マットクッションを取り付けます。
- 4.テーブルを取り付けます。

### 1.車輪ストッパーの使い方

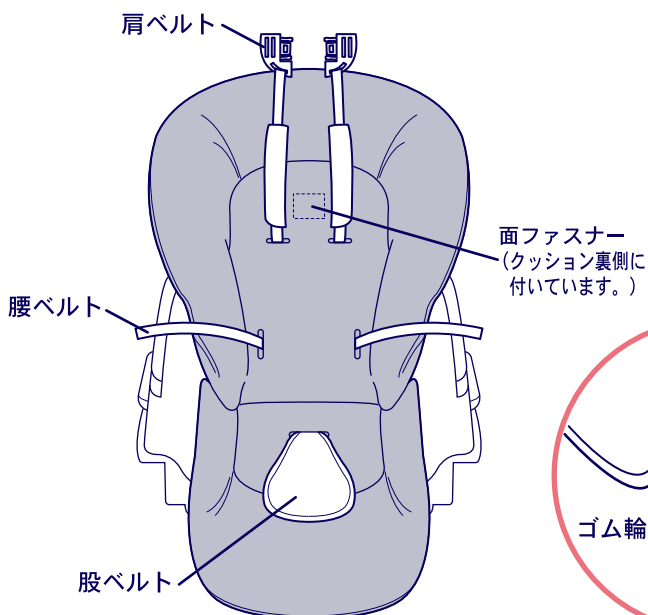
車輪を固定する時は、車輪ストッパーを矢印の方向に上げて車輪をロックします。左右の前輪、後輪とも行って下さい。

ラックを移動する時は、車輪ストッパーを矢印方向に下げてロックを解除します。左右の前輪、後輪とも行って下さい。

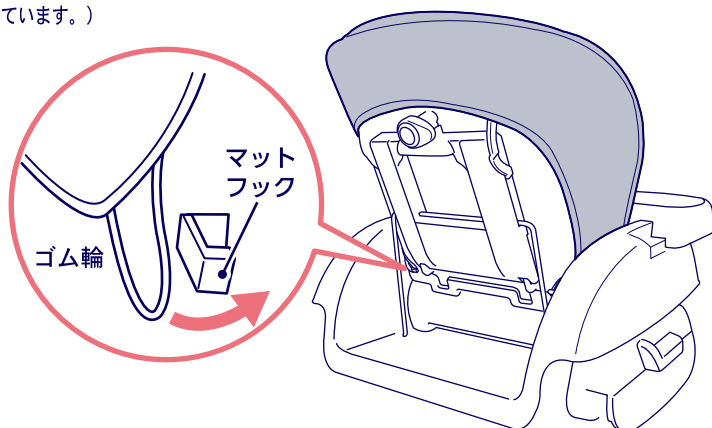


### 2.マットクッションの取り付け方

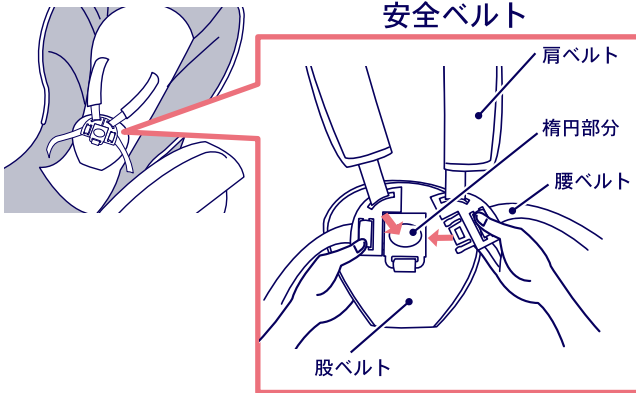
**⚠危険** マットクッションを取り外した場合は、必ず本体に取り付けてからご使用ください。プラスチック本体には穴や窪み等がありますので危険です。



- 1) マットクッションをラックにかぶせます。股ベルト、腰ベルト、肩ベルトを、マットクッションの表側に引き出しておきます。
- 2) マットクッションをラックの形に合わせて、面ファスナーで固定します。
- 3) マットに付いている左右のゴム輪を本体のマットフックにかけます。



### 3.安全ベルト（肩ベルト、腰ベルト、股ベルト）の使い方



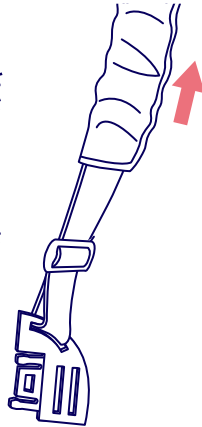
股ベルトに付いたバックルの楕円部分を強く押して、腰ベルトと肩ベルトを外します。使用する時はバックルを元に戻します。

#### ⚠危険

股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。7ヵ月未満のお子様は、必ず肩ベルトも使用してください。スイング機能を使う時も同じです。安全ベルトを締めていても、お子様が立ち上がらない様に注意してください。

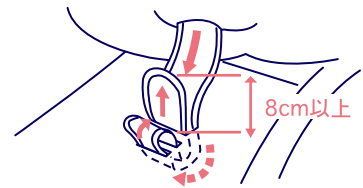
#### 肩ベルトの長さ調節

左右の肩ベルトのカバーをずらして、肩ベルトの長さを調節してください。常にたるみがないように調節してください。左右の肩ベルトを同じ長さにしてご使用ください。



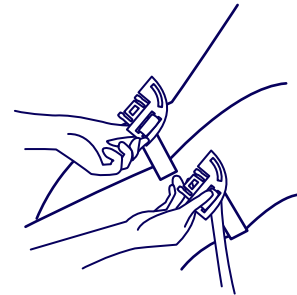
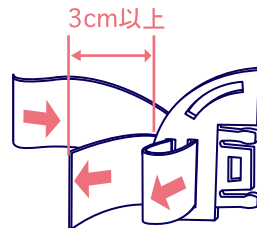
#### 股ベルトの長さ調節

マットクッションを持ち上げて、股ベルトの長さを調節してください。先端は8cm以上の長さを残してください。



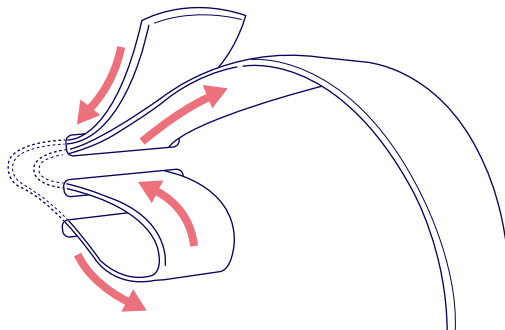
#### 腰ベルトの長さ調節

左右の腰ベルトの長さを同じ長さにしてご使用ください。先端には3cm以上の長さを残してご使用ください。



#### 参考

7ヶ月以上で使用する時は、肩ベルトを背もたれから外してください。

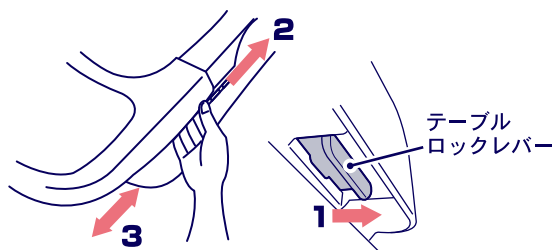


## 4. テーブルの取り付け方

テーブルロックレバー（左右両側）を外側にスライドし操作します。本体両側の溝に合わせてテーブルを差し込んでください。左右同時に行なってください。テーブルの取付位置は3段階に調節することができます。

### ⚠危険

テーブルが固定された事を確認してください

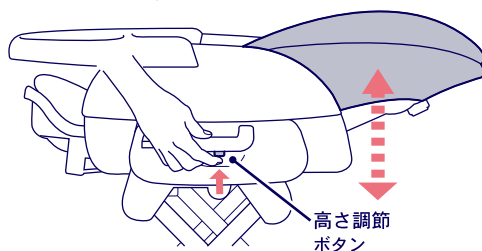


## 5. 高さ調節の使い方

5段階に調節できます。

左右の高さ調節ボタンをを押し上げながら利用目的に合わせた高さに調節してください。

⚠危険 調節後、左右の高さが同じになっていることを確認してください。

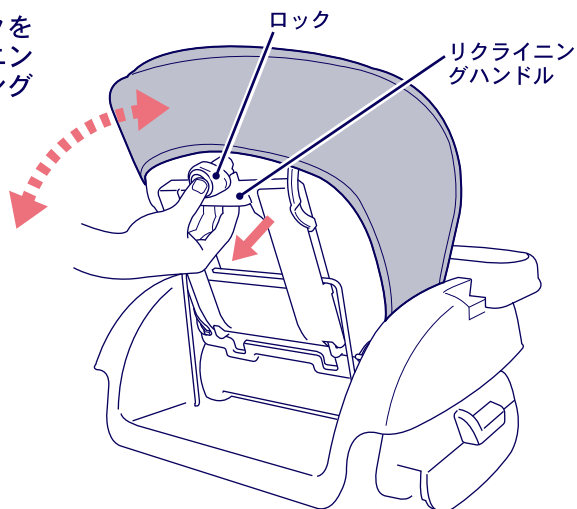
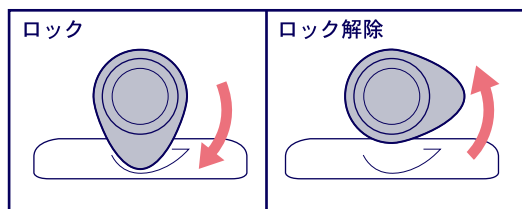


## 6. リクライニング機能の使い方

背もたれをリクライニングさせる時はロックを解除し、ロックを押さえながら、リクライニングハンドルを引いて背もたれをリクライニングさせてください。（5段階調節）

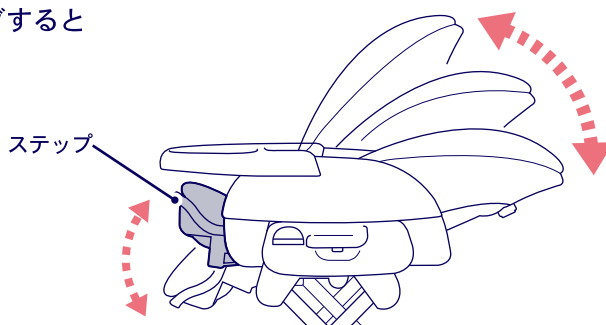
### ⚠危険

背もたれの角度が決まりましたら必ずロックを掛けてください。



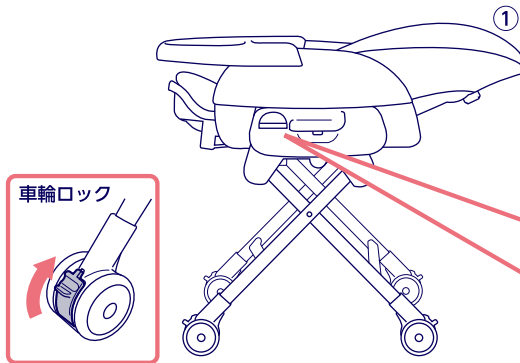
## 7. ステップの使い方

ステップは背もたれをリクライニングすると連動してリクライニングします。



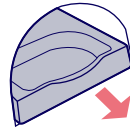
## 8.スイング機能の使い方

**注意** リクライニング角度が①以外ではスイングさせないで下さい。

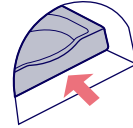


左右の車輪をロックしてください。(P4.「1.車輪ストッパーの使い方」参照) 背もたれの角度をもっとも寝かせた状態①にします。(P1.「使い方の目安」参照) スイングロックレバーを手前に引いて、手で揺らせてください。スイングを使用しない場合は必ずスイングロックレバーを押した状態にしてください。

スイングロックレバー  
(解除時)



スイングロックレバー  
(ロック時)



## 5 お手入れ方法

- プラスチック部分：汚れた時は薄めた中性洗剤かぬるま湯で拭いてください。
- マットクッション：マットは洗濯表示に従って洗って下さい。  
脱水機や乾燥機は使用しないでください。

**注意** お手入れの際は、シンナー、ベンジン等の薬品は使用しないでください。  
本体は水洗いしないでください。

## 6 日常の点検・保守

- テーブル上面及びお子様の手の届く箇所は清潔にしてください。
- ネジ部のゆるみ、各ロック機構部の滑り、作動不良などが無いことを随時点検してください。

## 7 アフターサービス

- ご使用中に万一故障が発生し、部品の交換または修理の必要が生じた場合は弊社、までご連絡ください。

PL

- 製品には万全を期しておりますが、正しい使い方をしたにもかかわらず、製品の欠陥により損害をうけられた場合に備えて損害保険会社と『生産物賠償責任保険』契約を結んでおります。  
万一、事故が起きた場合は直ちに弊社までご連絡ください。

## 8 廃棄方法

- お住まいの各自治体の廃棄方法に従ってください。
- お気付きの点は下記までお願いします。

※改善のため予告なく仕様変更する事があります。※本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組等をわかりやすくするため、実物とは多少異なる事があります。

**KATOJI**®

発売元：株式会社カトージ  
〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2  
TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322  
受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)